

301教室をメイン（親）とした、合同授業を行います。



合同授業モードは、**双方の教室で《合同授業ON状態》**でなければ動作しません。

合同授業を行う際は、必ず両教室にシステム操作者が立会うようお願いいたします。

操作手順

1 システムを起動します

通常利用時と同様に、ICカードでシステムを起動します。

2 スクリーン&プロジェクター/マイクの準備

通常利用時と同様に、コントロールパネル を操作してください。

3 合同授業を開始する

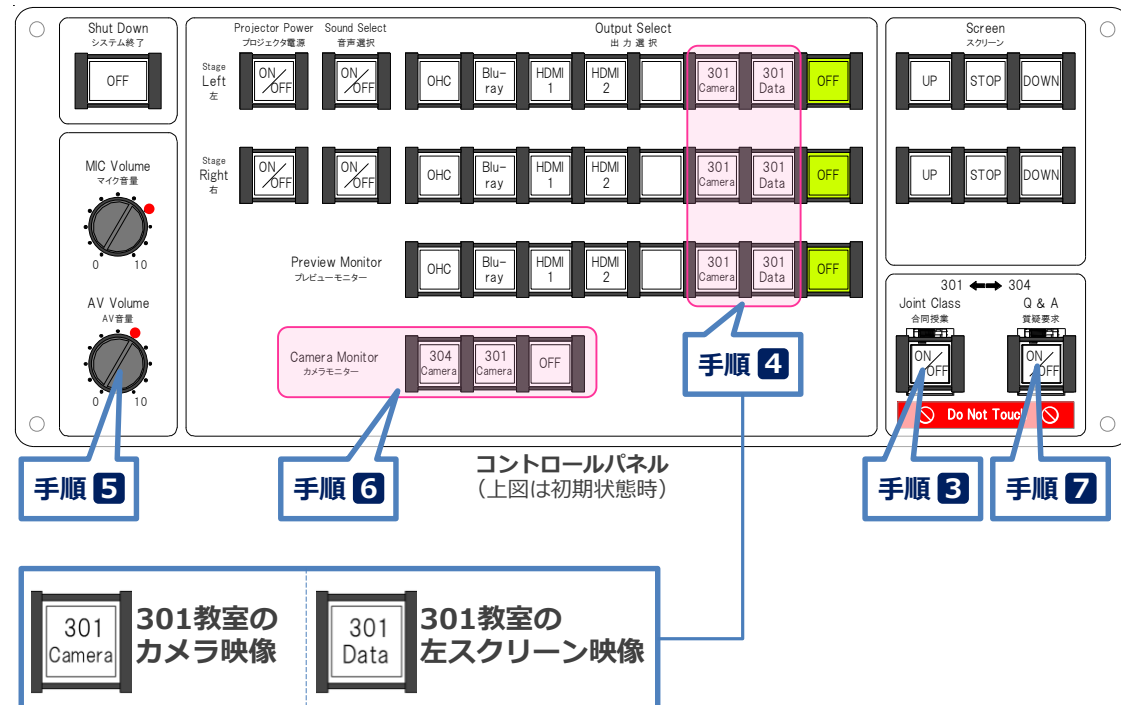
コントロールパネルの **合同授業ボタン** を押します。
スイッチが**緑色に点滅**し、相手教室で合同授業ボタンが押されると**点滅から点灯**に変わり、合同授業が開始されます。



※先に相手教室で合同授業ボタンを押された時は、スイッチが点滅しています。
点滅しているスイッチを押すと点灯に変わり、合同授業が開始されます。
※合同授業を中止（取り消し）したい場合は、点灯（または点滅）しているスイッチを再度押してください。スイッチが消灯します。

4 スクリーン/プレビューモニター/カメラモニターへの映像出力選択

合同授業中の映像出力選択ボタンは、下図の 部分のみ有効になります。



5 音量を調節する

相手教室の音量は、**AV音量つまみ** を操作してください。

6 電動旋回カメラの操作

黒板前に、受講者を撮影するためのカメラが設置されています。
カメラモニターを見ながら**カメラコントローラー** を操作してください。

カメラコントローラー



7 質疑を要求する

授業後半に質疑応答時間が設けられている場合は、**質疑要求ボタン** を押してください。
スイッチが**緑色に点滅**し、相手教室で質疑受付ボタンが押されると**点滅から点灯**に変わり、
こちらのマイク音声を相手に送ることができます。



※マイク設備は、通常利用時と同様に使用してください。

※質疑応答終了後は必ず **質疑要求ボタン** を OFF にしてください。

8 システムを終了する

コントロールパネルの**Shut Down ボタン** を押し、
パネルカバーと**操作卓の扉**を閉めてください。

